

# ゆし! のひろば



宮古島市教育委員会  
広報誌

第11号

2014/4/18発行

個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝く島

## 特集 平成26年度教育費当初予算について

## 宮古島市スポーツマネジメントプラン策定しました



ファミリーコンサート「南の島から世界に届け!宮古島の子ども達と一緒に歌ったら?」

### CONTENTS

- ◆ 宮古島市夢実現助成事業報告
- ◆ Topics
- ◆ わだいの広場



### 連載1 パニパニ☆スクール

- ◆ 城辺小学校「ファイファイ結い食祭」
- ◆ 下地中学校「ICTで学力向上を~3年間の研究成果を発表~」
- ◆ 平良中学校「給食を好き嫌い無く、感謝をし、おいしく完食しよう!」
- ◆ 福嶺中学校「サプライズウェディング」

### 連載2 文化財を巡る 宮古島市文化財WEB公開システム運用開始!

# 特集

## 平成26年度 教育費当初予算について

個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝く島づくり



宮古島市全体における平成26年度一般会計予算は、前年度より7.0%増の367億4,800万円となりました。そのうち、教育費は全体の8.4%を占める30億9,100万円となっており、教育施設整備事業における狩俣小学校校舎改築事業、久松幼稚園・鏡原幼稚園園舎改築事業や学校施設改修事業、あとんま墓修理事業等により前年度に比べ6億577万7千円(24.4%)の大幅な増額となりました。

本市教育委員会では、これまでの事業に加え、さらに充実した教育行政を展開していきます。



### 宮古島市一般会計 当初予算額

**367億4,800万円**  
(前年度比8.4%)

宮古島市総合計画に沿ったまちづくりを実施していく中で、市民サービスの質の向上を図ることを位置づけた予算編成となっています。

### そのうち教育費は…

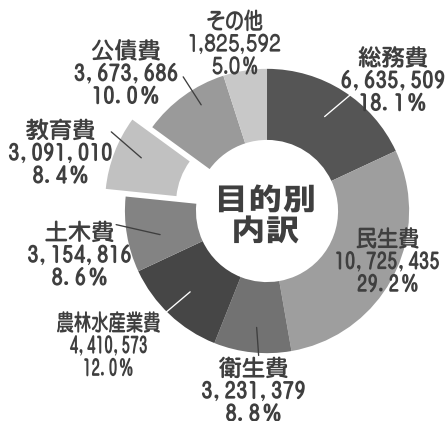
**30億9,100万円**  
(前年度比24.4%)

**教育部** ▶ 23億1,352万円  
(前年度比38.8%)

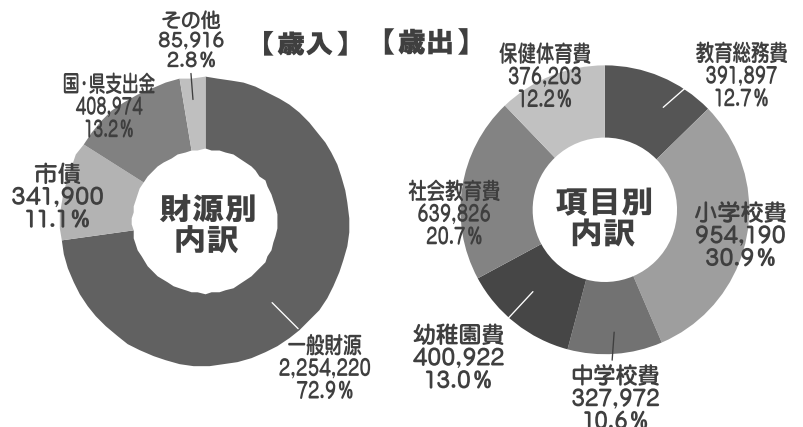
**生涯学習部** ▶ 7億7,748万円  
(前年度比△5.0%)

## 宮古島市一般会計予算(歳出)及び教育費予算分類

1. 宮古島市一般会計予算(歳出)



2. 教育費予算分類



# 平成26年度主な事業

## Education Budget

### 1 生きる力を育てる 学校教育の充実

#### ▼小学校光回線整備事業 1,001万円

小中学校における光回線のネットワーク環境を構築するため、平良地区小学校4校・中学校2校をモデル校として先行実施。

【モデル校】平良・北(中) 平一・北・南・東(小)

#### ▼校舎等教育施設整備関連事業 6億3,982万円

安全安心な教育環境の充実を推進するため教育施設改築工事を実施。

【実施校及び園】 狩俣小・久松/鏡原幼稚園

#### ▼学校施設改修事業 1億242万円

幼稚園・小学校・中学校施設等の危険箇所の修繕工事を行い、安全安心な教育環境の充実を図る。

#### ▼市立幼稚園預かり保育事業 312万円

幼稚園教育時間終了後、教育課程外保育を行うことにより、園児の心身の健全な発達と保護者の子育てを支援。

【実施園】 鏡原/下地幼稚園

#### ▼学びの基礎力育成支援事業 157万円

公私立幼稚園、保育所(園)等の連携体制の構築で幼児教育の充実と小学校への円滑な接続を推進するため、公立幼稚園にアドバイザーを設置する。

- フューチャースクール推進事業(556万円)
- 学校給食補助扶助費(3,461万円)
- 学力向上対策事業(1,463万円)
- 選手派遣補助金交付事業(1,559万円)
- 魅力ある学校づくり推進事業補助金(1,000万円)
- 教育研究所運営事業(717万円)
- 研究指定校委託事業(30万円)
- 学校規模適正化対策班事務費(545万円)

### 2 家庭・学校・地域社会の連携で進める 青少年健全育成の推進

#### ▼生涯学習振興費 693万円

子どもの居場所づくりにおいて、ボランティア等を積極的に活用し、放課後子ども教室や学校支援地域本部事業を実施。

- 放課後子ども教室事業(332万円)
- 学校支援地域本部事業(309万円)

### 3 みんなで学ぶ 生涯学習・生涯スポーツの充実

#### ▼図書館管理費 4,204万円

生涯学習の中核施設として地域資料の収集活用や地域情報の発信に努めるとともに、学校図書館との連携をより深めファミリー読書活動を促進する。

- 【生涯学習振興費】 ○指導者育成事業(17万円) ○成人式事業(21万円)
- 生涯学習リーダーバンク事業(27万円)
- 生涯学習フェスティバル事業(57万円)

### 4 国際交流の推進

- ▼板倉区児童交流事業 120万円
- ▼白川町海山交流事業 95万円
- ▼台湾国際交流事業 93万円

### 5 芸術文化の振興と 文化財の保護・活用の推進

#### ▼文化財保護事業 (あとんま墓修理) 1,663万円

国指定文化財の「豊見親墓・3基」の一つである「あとんま墓」の石積みの崩落カ所の原状回復のための修理を行う。

#### ▼宮古島市neo歴史文化ロード整備事業 7,850万円

上野地区文化財を中心に伝説と民話に彩られたロマンあふれる散策コースを整備し、案内パンフレットの発行等を行い、新たな観光資源として広く活用する。また、宮古島文化財WEB公開システムの追加更新と資料の多言語化を行う。(※一括交付金活用事業)

#### ▼八重干瀬保存管理計画策定事業 350万円

国の名勝及び天然記念物に指定された「八重干瀬」の文化財としての価値を適切に保存するため、現状変更等の取扱いを定めた保存管理計画を策定する。

#### ▼市史編さん事業 1,012万円

宮古島特有の祭祀行事や貴重な自然に目を向け、宮古島市史「祭祀編」の27年度発刊、「自然編」の28年度発刊を目指し、現地調査や資料収集に取り組む。

- 文化祭事業(212万円)
- 文化協会委託事業費(271万円)
- 市埋蔵文化財公開活用事業(890万円)
- 文化振興事業(3,338万円)
- 宮古島市子ども劇団事業(1,345万円)(一括交付金事業)
- ミヌズマ遺跡発掘調査事業(1,210万円)



## 教育長 新年度あいさつ 教育長 宮國 博 Hiroshi Miyaguni

教育委員会は平成26年度に取り組むべき重要課題を5点掲げました。①学力向上、②教育研究所の充実拡大、③子育て支援、④組織改編と施設・設備等の整理と機能の活用、⑤学校規模適正化の推進です。

もちろん、教育行政はこの5点に留まらず極めて幅広い内容になっており、そのため多くの予算が確保され前年度比24.4%の大幅増となりました。

た。宮古島の教育にける意気込みと市民の期待の現れであると思います。

我々教員委員5名は、この期待に添うべく粉骨碎身の努力を教育行政に傾注しなければなりません。私は教育委員の中にあつて教育長職を命ぜられた以上、教育委員会職員300名を督励し健全で効果ある教育行政を進めなければならぬと覚悟を決めているところであります。教育委員会に対し、市民各位のご理解とご声援をお願い申し上げます。

本市教育委員会では、本市におけるスポーツ施設、人材、コスト、情報を総合的・計画的にマネジメントすることで、生涯スポーツ及び競技スポーツを拡大していくとともに宮古島を戦略的に活性化させ、スポーツアイランド宮古島の確立を目指していこうと平成26年3月に「宮古島市スポーツマネジメントプラン」を策定しました。

宮古島市スポーツマネジメントプラン策定しました

スポーツアイランド宮古島の確立を目指して

## スポーツマネジメントプランの基本方針

### スポーツ活動の場をつくる/ 施設活用に関わる方針

#### 1 選択と集中による施設整備・活用(質の向上)

- ▶大規模なスポーツイベントや大会等の誘致
- ▶スポーツ医・科学に基づいたトレーニング、コーチング方法などの開発や実践
- ▶施設の有効活用と地域スポーツ団体の育成を図るため登録制による団体利用の推進

#### 2 効率的な施設の維持管理(コスト改善)

- ▶計画的な施設の改善・修繕
- ▶指定管理者制度の検討
- ▶ネーミングライツの導入
- ▶受益者負担の適正化

#### ●サブタイトル

～施設・人・地域の  
好循環を目指して～

### スポーツ活動を支える人材や体制を整える/ 人材育成に関わる方針

#### 3 生涯スポーツ及び競技スポーツを総合的に支援する人材の活用・育成

- ▶地域スポーツ人材ネットワークの形成
- ▶高度な技術指導を有する人材の活用・育成
- ▶スポーツ医・科学の専門人材の活用・育成
- ▶スポーツ支援に関する情報提供

#### 4 スポーツイベント等が活性化する体制の強化(地域活性化)

- ▶スポーツコンベンションの専門人材の育成
- ▶アスリートと地域をつなぐ体制づくり
- ▶国際的視点を持ったグローバルな人材の育成
- ▶ボランティアが活動しやすい環境づくり
- ▶スポーツイベント等の情報提供

#### 5 施設の維持管理やサービスを高める組織・体制づくり(サービスの向上)

- ▶スポーツ合宿時の受け入れ体制構築
- ▶施設に関する情報提供

**目指すべき姿** 宮古島の資源を活かし、新たな魅力をつくり、  
島内外からスポーツ活動を促進し、地域活性化を図る  
～スポーツ活動・支援を実現する施設活用と人材育成～



## 報告

### 夢 宮古島市 実現助成事業

#### 伊志嶺 元隆 くん

平成24年度教育の日に模範児童として表彰された伊志嶺元隆くんは、平成25年12月26日～平成26年1月3日の間、東京社会見学ツアーと京都にて寺院巡りへ行ってきました。

#### 元隆くんの感想文(要約)

今回僕は東京社会見学ツアーに参加したり、京都での寺めぐりに行ったりしてたくさん学び、いろいろな知識を身につけることができました。

東京大学での講義では、光ファイバーなど専門的な事を僕たち小中学生にもわかりやすく説明していただき、僕も将来たくさんの人に自分が研究した事をわかりやすく

教えられるようになりたいとワクワクしました。

京都ではお父さんが修行した寺を中心に5つの寺めぐりをし、年末で座禅ができなくて残念だったけどお父さんとお寺の話ができて嬉しかったです。



お父さんが修行した建仁寺

#### 伊志嶺 真理菜 さん

平成24年度教育の日に模範児童として表彰された伊志嶺真理菜さんは、平成25年12月26日～30日の間、東京大学や国会議事堂などを巡る東京社会見学ツアーへ行ってきました。

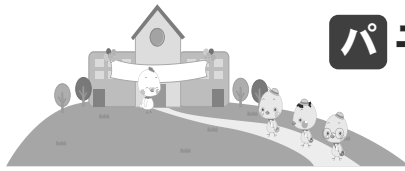
#### 真理菜さんの感想文(抜粋)

私は前から東京や大学に憧れていて、電車に乗るのが楽しみでした。どんなところなのか、テレビでみるのとはちがうのかなど、不思議でいっぱいでした。東京に行って学んだことは、チャレンジすればするほど夢に近

づき、夢はかなうことを学びました。私はたくさん学び、たくさんチャレンジして、夢をかなえたいです。

東京大学を訪問→





## パニパニ☆スクール

市内小中学校で児童・生徒が元気に取り組んでいる様々なユニークな活動や取組を紹介するコーナーです。今回は、城辺小・下地中・福嶺中・平良中をご紹介します。

### 城辺小学校

#### ファイファイ結い食祭



城辺小学校では、2月25日(火)に児童たちが校内で栽培したにんじんやジャガイモなどを使って調理し、保護者や地域の人たちを招いて会食する「ファイファイ結い食祭」を実施しました。

全校児童94人と学校職員全員が参加し、午前中から体育館裏で、大鍋を使って5グループに分かれて、カレーやシチュー、豚汁などを調理した。野菜の皮むきなどを低学年が担い、火を使った調理は高学年が腕を振りました。

会食は体育館で行い、児童たちは、配膳した後、保護者や先生とともに自ら調理した料理を楽しみました。

下地中学校では2月10日(月)に、フューチャースクール推進事業(総務省)・学びのイノベーション事業(文部科学省)の実証研究校として、今年2回目の公開授業研究会を実施しました。

3年目になる本事業は、これまでICT機器の活用方法の模索や授業への導入及びその利活用方法を開発し提案してきました。そして、今年度は各教科での特性を活かした利活用の方法と実践を検証研究してきました。

特に、今年度は遠隔地との交流学習にも力を入れ、英語や社会、理科、数学、生徒会活動等で諸外国や他府県と通信技術を活用した授業を実施しました。その中で、生徒は一人一台配布されたTPC(タブレット型パソコン)を授業で使用し、指導者は、IWB(Interactive Whiteboard)や教育ソフト、デジタル教科書等を使用して効果的な授業開発に取り組んできました。

英語の授業では、リアルタイムで外国と繋ぎ、よりネイティブな会話で授業を進めることができました。

今回の公開授業研究会は、島内外からも多くの参観者を迎え、総数170名の参観者を迎え盛大に行うことができました。公開授業では、英語(カリフォルニアとの交流学習)、技術(書画カメラを活用したノコギリの使い方の学習)、音楽(インターネットでの調べ学習とIWBでの発表)、数学(TPCを活用した円の学習)を全学級で行いました。参観者のみなさんには、今後の学校教育のなかでのICT機器の活用方法の提案ができたものだと思います。

### 下地中学校

#### ICTで学力向上を！ ～3年間の研究成果を発表～

#### フューチャースクール推進事業 学びのイノベーション事業公開授業研究発表会



フューチャースクール推進事業・学びのイノベーション事業  
平成23年度から平成25年度の3年間を通して、ICT(Information and Communication Technology)「情報通信技術」機器を活用した授業を教育活動に利活用するものです。

### 平良中学校

#### 給食を好き嫌いなく、感謝をし、 おいしく完食しよう！



1年間完食した3年2組のみなさん

本校は、食育の取り組みとして「給食に出されたメニューを好き嫌い無く、感謝をし、おいしく完食しよう！」と毎月19日を全校生徒で、完食デーを設定しています。給食専門委員が残量を調査し、完食したクラスには、「Eat-up賞」を贈り意欲を湧かせています。この日は、どのクラスも完食を目指し美味しく、感謝し給食を頂いています。ちなみに今年卒業した3年2組は1年間完食を実施しました。

また、給食専門委員による給食準備大作戦を実施し、給食5分前を制限時間とし、制限時間を過ぎたクラスには、イエローカードが届けられます。カードが届けられたクラスは、学級で話し合い行動へと繋げています。その成果もあり大規模校ですが、4校時を終えると給食当番は、給食室へと急ぐ姿が見られ、学校全体が賑やかな雰囲気です。

### 福嶺中学校

#### サプライズウェディング

福嶺中学校ではキャリア教育の一環として2学年で「職場体験学習」を実施しています。学校では味わえない実際の働く場での体験で、子供たちのキャリア発達に大きな刺激と豊かな就労観、職業観を与えています。

今年度も2学年5名は希望する事業所へ5日間の体験学習を行いました。その中の1人、砂川美紗樹さんは兄の結婚披露宴を機に「ブライダルプランナー」という職業に関心を示し、「ブライダル関係」の事業所へ職場体験を行い、その職種の魅力に触れました。

その後、結婚披露宴を間近に控える、同校に勤務の養護教諭へ日頃の感謝を込めた「サプライズウェディング」を提案し、子供たちがプロデュースしたプロジェクトとして動き出しました。

体験を通して学んだ知識や技能を自らのアイデアと企画力、想像力を生かした活用、探求する実践力へと発展させました。当日は生徒の手作りの温かい感動に満ちた、そして晴々としたサプライズウェディングが挙行され、参加者みんなが共に喜びを共有することができました。そのことは特に「人間関係力・社会形成能力」「キャリアプランニング能力」などのキャリア発達に期待できる取り組みとなりました。

番外編No.1

宮古島市文化財  
WEB公開システム  
運用開始！

▼宮古島市  
neo歴史文化ロード整備事業

「宮古島らしさ」に特化した旧市町村の各地域に所在する文化財を中心に散策コース「綾道（あやんつ）」の整備を行い、今日まで語り継がれてきた先人達の叡智である文化財を復活させ、それらを巡る新たな観光資源の創造を図り、広く活用することを目的とした事業です。

生涯学習振興課では「宮古島市neo歴史文化ロード整備事業」の一環として宮古島市文化財WEB公開システムを構築し、ポータルサイト及びアプリケーションシステム『綾道』宮古島市neo歴史文化ロード」をスマートフォンやタブレット端末にて整備された各コースを散策することができるようになりました。

3月24日より運用開始した本システムは、GPS機能を利用したコース案内が可能のほか、現地で

は動画による文化財の説明などを閲覧することもできます。また、コース上に設定されたクイズに答え、正解すると拡張現実機能による宮古島イメージキャラクター「みーや」との記念撮影ができるなど、楽しみながら文化財に親しむことのできる機能が満載です。

このアプリケーションが新たな観光ツールや子ども達の学習ツールなど様々なシーンで活用できることを期待しています。

観光立島・宮古島を「歴史と文化」の側面から伝え、新しい宮古島を見つける！



Android/iOS対応

ポータルサイトメイン画面 アプリケーション画面

番外編No.2

宮古上布  
～その手技～  
[改訂版]発行の  
お知らせ

400年あまりの伝統に育まれた宮古上布は、苧麻の栽培、糸績み、拵り、染色、織り、砧打ちと独自の技が継承されており、日本を代表する織物のひとつです。それらの技術を記録保存することを目的として発行された冊子「宮古上布～その手技～」が、この度宮古上布生産高に関する資料など新たな情報も加わり増刷いたしました。

本書をきっかけに、より多くの方々に宮古島の自然や暮らしの中で育まれた宮古上布を知っていただきたいです。是非一度手にとってご覧下さい。

お取扱店 ○宮古島市総合博物館友の会(総合博物館内) ○麻姑山書房  
○宮古織物事業協同組合 ○BOOKsきょうはん宮古南店 ○TSUTAYA沖縄宮古島店



宮古上布～その手技～[改訂版]  
【販売価格】1部800円

第6回子ども博物館

宮古馬を学ぼう・閉講式



市総合博物館では、2月23日(日)に子ども博物館の第6回講座「天然記念物 宮古馬を学ぼう」及び「閉講式」を行いました。

今回は、長濱幸男氏(当館協議会委員)と荷川取明弘氏(宮古ふれあい広場代表)を講師に迎え、宮古馬をテーマに、その歴史や特徴を学び、乗馬などのふれあい体験をしました。子ども達は宮古馬が琉球国王や天皇に献上されていたことに驚き、実物の宮古馬の優しい目やかわいい仕草に顔をほころばせていました。

また、閉講式では、当館長より修了証書授与を行い、その中の4名の子ども達は、まいふか賞(皆勤賞)を受賞いたしました。子ども達にとって、宮古の歴史や文化、自然に対して少しでも興味や関心、誇りが持てるような講座となったことと思います。

第25回企画展

宮古島のルーツを探るPart2  
—無土器時代の宮古—



市総合博物館では、第26回企画展を2月14日(金)～3月18日(火)までの期間開催しました。

今回の企画展は、「宮古人のルーツを探る」シリーズの第2弾で、宮古の先史時代の無土器期に焦点をあて、遺跡の発掘調査の研究成果から、無土器期の人々がいつ・どこで・どのような暮らしをしていたのかを紹介しました。

また、企画展の関連行事として3月1日(土)に「シンポジウム」を、3月2日(日)に「遺跡巡り」を開催しました。この企画展及び関連行事をとおして、宮古の無土器期について多くの皆様に興味を持っていただき、宮古人のルーツを考える機会となったことと思います。

# TOPICS

## 宮古島の教育を語る市民大会



ニッポン放送アナウンサーの  
垣花 正さん

宮古島の教育を語る市民大会が2月16日(日)にマティダ市民劇場で開催されました。真太陽管バンドがオープニングを飾り、教育功労賞・模範児童生徒の表彰、平成25年度学力向上対策についての報告が行われました。そして、宮古島市出身でニッポン放送アナウンサーの垣花正さんが「生きる力を育む」をテーマに講演を行い、今の自分があるのは宮古で出会った恩師のおかげであり、「先生に真剣に向き合ってもらった。先生がどれだけ生徒を信じ込むことができるかが大切」などと語って



いました。また県内外で活躍する起業家ら5名をパネリストに「夢へのチャレンジ宮古への想い～島力、夢を描こう、今ここから～」をテーマにフリートークを行い、どのようなきっかけで現在の仕事へ就いたのか、宮古で過ごした学生生活がどんな影響をあたえていたのかなど、それぞれの経験や立場からさまざまな意見を述べていました。

さまざまなアプローチから「教育」を考えるきっかけとなった市民大会となりました。

## 第23回全宮古中学校英語ストーリーテリングコンテスト

第23回全宮古中学校英語ストーリーテリングコンテストが2月5日(水)に中央公民館で開催されました。スピーチオーダー(発表者)の16名それぞれが話がきちんと伝わるように、ジェスチャーを交えながら、表情豊かに発表をしていました。

今回は審査発表までの間にアトラクションが行われ、昨年8月にハワイへ海外研修に参加した中学生らによる研修報

告のプレゼンテーションが行われました。

アトラクション後、狩俣聖子審査委員長から総評と入賞者発表が行われ、最優秀

に亀川凜快くん(平良中)、優秀賞に下地紅杏さん(北中)、優良賞に下地由莉奈さん(下地中)が選ばれました。



左から亀川凜快くん、下地紅杏さん、下地由莉奈さん

## 「第2回小中学校長連絡会・山鹿市教育長基調講演」



堀田浩一郎 山鹿市教育長

2月5日(水)、第2回小中学校長連絡会において、熊本県山鹿市教育委員会の堀田浩一郎教育長にご講演頂きました。演題は「学校改革と校長のリーダーシップ」で、子供たちと向き合うことを基軸に学力向上及び不登校問題に取り組んだ山鹿中

学校校長としての教育実践を熱く語っていただきました。教頭や教諭の皆さんも含め100名近くの関係者が参加し、自校の学校課題の解決に大いに参考になったと好評でした。翌6日(木)は、ご同行された大野山鹿中学校長、栗川教育委員も一緒に東小学校と久松中学校を訪問頂き、学習活動の様子を参観いただきました。

## 第13期教育研究員及び適応指導教室(まていだ教室)研究成果報告会

3月17日(月)宮古教育事務所にて平成25年度後期(第13期)研究教員と適応指導教室(まていだ教室)による研究成果報告会が行われ、4人の教諭が取り組んだ実践事例と研究内容や成果報告を行いました。

下地林教諭は1月28日(火)に社会科「特色ある地域と人々の暮らし」を、

下地直樹教諭は1月31日(金)に中学道徳「築物から身を守る」を、下地利津子教諭は2月17日(月)に「運動遊び」の内容でそれぞれ検証授業を行い、検証授業後に琉球大学教授よりいただいた指導助言をまとめた成果報告会となりました。



左から下地林 教諭、比嘉公代 教諭、下地利津子 教諭、下地直樹 教諭

### 研究テーマ

- ▶ 下地林 教諭  
「地域教材と知識の構造図を活用した社会科授業作り」  
～中学年における社会科の学習を通して～
- ▶ 下地 利津子 教諭  
「自ら進んで運動遊びを楽しむ環境構成や援助の工夫」  
～運動有能感をもてる子どもの育成を目指して～
- ▶ 下地 直樹 教諭  
「主体的に考え豊かな心を育てる学習指導の工夫」  
～対話型授業とファシリテーション手法を通して～

### ▼検証授業の様子



下地利津子 教諭  
(北幼稚園)



下地林 教諭  
(西辺小学校)



下地直樹 教諭  
(久松中学校)

## 南の島から世界に響け！ 宮古島の子ども達が一緒に歌ったら？！

本市教育委員会では、宮古島男子保育士連合会the男塾との主催により2月23日(日)にファミリーコンサート「南の島から世界に響け！宮古島の子ども達が一度に歌ったら?！」を開催しました。

「世界中のこどもたちが」を歌詞した新沢としひこ氏と作曲した中川ひろたか氏を招いての会場参加型のイベントには、約1,200名が来場し、曲中の「世界中のこどもたちが一度に歌ったら、空も歌うだろう海も歌うだろう」のフレーズを参加者が一度に大合唱しました。

このコンサートで親子、子ども同士、子育てをしている親同士、そして家庭と地域が「つながり」をもてる機会となり、「子どもは地域の宝として育てる」という思いが地域づくりにつ



ながったイベントとなりました。また、子ども達にとっては、仲間と一つの目標に向かって取り組むことの楽しさと、達成した時の喜びを感じることでできるイベントとなりました。

## マティダライブ6

～宮古島の高校生たちがパワー全開ライブ～

2月23日(日)にマティダ市民劇場にて出演者・ボランティア総勢約100人の高校生によるマティダライブ6が「繋」をテーマに開催され、今年も若いパワーが炸裂しました。

高校生が自主的に運営する実行委員会は、公演に向けて「共に創造する喜び・共に感じる連帯感と達成感」をキーワードに昨年4月から活動を開始し、10回以上にわたる運営会議やポスター・手書き横断幕の製作などをこなしました。

本番では、バンド演奏やダンスでエネルギーに自己を表現し、舞台を楽しんだ後のメンバーたちの表情は「連帯感と達成感」に満ちあふれた様子でした。

最後は、メンバーお互いに称え合い涙のフィナーレとなりました。



## 平成25年度教育委員会の開催状況

第10回(1月29日)、第11回(2月25日)定例教育委員会、第6回臨時会(2月17日)、第7回臨時会(3月1日)が開催されました。

第10回定例会では、奨学資金貸与条例の一部を改正する条例、市立幼稚園預かり保育条例の議案提出依頼等が審議されました。第11回定例会では、平成26年度小・中学校管理職の異動に対する内申について審議されたほか、平成26年度一般会計当初予算、平成25年度一般会計補正予算(第7号)についての内示状況が報告されました。

第7回臨時会では、委員長の辞職に伴い後任委員長の選挙、委員長職務代理者の指定について議案が提出され、委員長に佐平博昭委員、委員長職務代理者に佐和田貴美子委員が選出されました。また、前教育長の辞任に伴い、後任の教育長の選任が行われ、宮國博委員が任命されました。

教育長の任期は平成26年3月1日から平成29年12月4日までとなっています。

## 募集

### 平成26年度 宮古島市奨学生を募集します

宮古島市奨学資金貸与条例に基づいて、平成26年度宮古島市奨学生を募集します。

**申込資格** 市内に居住する者の子弟で、学業優秀かつ学資の支弁が困難と認められる県内・県外の大学生(短期大学含む)及び高等専門学校(4・5年課程)、専修学校の専門課程(修学年限2年以上)の学生。  
※他団体との重複貸付は認められません。

**募集人員** 若干名

**貸与額** 【県内】月額2万円 【県外】月額3万円  
※毎月・半年払いのいずれか選択

**貸与期間** 当該学校における正規の終業期間

**受付期間** 平成26年5月8日(木)～5月23日(金)

【申込み・問い合わせ】教育総務課(城辺庁舎) ☎77-4942

## 4 月・5月の行事予定

○特別展示「伊良部・下地島の調査報告展」  
5月3日(土)～5月25日(日)/市総合博物館

○第1回子ども博物館  
「博物館見学・昔の遊び・イモ植え」  
5月11日(日)/市総合博物館

○特別展示関連講演「伊良部・下地島の調査」  
5月17日(土)/市総合博物館

○慰霊の日関連企画展  
「宮古での戦争体験・戦後」  
5月31日(土)～6月29日(日)/市総合博物館

○おはなしたまてばこ・おはなし会  
平良図書館/毎週土曜日(5/31休み)  
城辺図書館/第1日曜日

## 市総合体育館・陸上競技場利用スケジュール

### 市総合体育館

H26.3.28現在

4/24(木)	スポーツ少年団入団式
4/26(土)・27(日)	第41回バスケットボール協会設立記念大会
5/8(木)	高体連夏季総体バドミントン競技
5/10(土)・11(日)	第6回バレーボールフェスティバル
5/18(日)	全日本小学生バレーボール宮古地区大会
5/25(日)	第28回学生シングルスバドミントン大会
5/31(土)	中体連夏季大会卓球競技

### 陸上競技場

5/8(木)	高体連夏季総体陸上競技
5/10(土)	第30回全国小学校陸上宮古予選会

※ 施設使用の詳細は、市民スポーツ課までお問い合わせ下さい。  
市民スポーツ課 ☎73-4469 (月曜休み)

**編集後記** 先月運用開始された『綾道』宮古島市neo歴史文化ロード」のアプリを早速ダウンロードして使ってみました。文献のイメージが強い文化財をスマホから手軽に知ることができて、宮古の文化財を少し身近に感じることができました。